

**【野田式 FX 道場は残り 1 7 時間で
1 6 万円ほど値上げになります】
(副題：投資型思考とは?)**

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

野田式 FX 道場は残り 1 7 時間で

**メルマガ読者限定価格の 3 8 万 8 0 0 0 円から
5 4 万 8 0 0 0 円に値上げになります**

⇒ <http://fxdojo.online/cryptopri/>

PDF レポート【無料 FX 道場 3 2 時限目までの内容をまとめました！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/32jigen_matome.pdf

**【副島隆彦先生の最新金融言論から 2 0 2 0 年代前半の
世界恐慌シナリオについて考える！】**

⇒ http://fxgod.net/pdf/sekaikyokou_2024.pdf

★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

こんにちは。

さて、この2ヶ月長らく扱ってきました

野田式 FX 道場ですが

昨日無料 FX 道場 3 2 時限目までのまとめも

最終でお渡ししました。

PDF レポート【無料 FX 道場 3 2 時限目までの内容をまとめました！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/32jigen_matome.pdf

それで今日いよいよ値上げとなりまして

おそらく検討されてる方は多いだろうと思いますが

今日は野田式 FX 道場の運営にあたっている

中森社長からあなたに新しいメッセージが

届いております。

彼の本音の言葉で書かれておりますから

入る入らないは別にしても学ぶ点は大いにありますから

ぜひじっくり見てみてくださいね

↓↓↓

事務局の中森です。

いよいよ、長らく募集していた野田式 FX 道場も

今日いっぱい、16 万円の大幅値上げと、

総額 430 万円相当の 9 つの特典を削除させていただきます。

本気で、、、

「トレードで勝ちたい」

「自分自身で稼ぐ力をつけたい」

「今の人生を変えたい」

と、願うのであれば、

本道場は、それらを可能とした最高の環境の場なので、

ぜひ、最後の最後まで検討をされてみて下さい。

⇒ <http://fxdojo.online/cryptopri/>

そして、無料FX道場の企画も2ヶ月以上やってきて、

私からも色々とお伝えしてきましたが、

最後の最後に、お伝えしておきたかった、

「貯金型思考」と「投資型思考」

という話があるので、本日も最後までしっかりご覧下さい。

これをしっかりと腑に落とせるまで理解できれば、

あなたのこれからの人生が劇的に変わることは間違いないです。

では、まず本題に入っていく前に、

少し順序立ててお話をしていく必要があるので、

まずは、日本人が大大大大好きな

貯金について軽くお話を初めていこうと思う。

で、多くの方が貯金をする理由としては、

「いざという時のため」

という動機付けが多いのではないのでしょうか？

進学、引越し、結婚、老後などなど、

あらゆる状況変化を想定して、

買いたいモノ、やりたいことを

我慢し、お金をひたすら蓄える。

これが貯金なのではないでしょうか？

そして、貯金をこよなく愛す人たちのことを

「貯金型思考」と呼び、

この様な人達は、時代に移り変わる変化があっても

すぐに動こうとしない人達が多い傾向にあります。

そして、学歴や肩書きや職種に執着する人は

みんな、これの「貯金型思考」に該当する。

で、私は貯金こそ「無駄」なことはないと思っています。

なぜか？

「貯金」は、ただの現状維持に過ぎないから。

1万円を使わないことで、

「1万円のまま」残す。

そこには、何の成長もなく、

何のリターンもないからです。

もし、あなたが自分自身の価値を

もっと高めたいと思っているのであれば、

すべきことは貯金ではなく、ハッキリしているんですよ。

それは、『投資』なんです。

1万円を「使う」ことによって、

10万円へ、100万円へと増やしていくように、

自分自身の価値を高めていけるのが、投資なのです。

この発想を、我慢と節約が必須の

「貯金型思考」とは逆の「投資型思考」と呼びます。

日本人は貯蓄が大好きです。

私の親も、実家に帰る度に、

「お金使ってばっかりいないで、ちゃんと貯金はしなさいよ」

と口酸っぱく言ってくるぐらいですから。

まあ、聞いている振りだけして聞き流しています。

で、私たち日本人、特に、

私の親ぐらいの年配の方にとっては、

「貯金は美德だ」と思い込んでいる人たちが特に多く感じます。

だが、ここまで着いてきてくれているあなたには、

「いざという時のためには、お金や学歴、資格を『蓄える』べきだ」

~~~~~

という、誤った思い込みを捨て去って欲しいと思っています。

というのも、我慢や節約をベースとした「貯金型思考」は、  
あなたにとって、何のメリットももたらさないからなんです。

いますぐ自分を豊かにするための、  
あるべき「投資型」の生き方へと踏み出して欲しい。

というのが、本日の私からの本題なのです。

**自分の価値を高めたい！**

**そして、自分の思い描く理想像に近づきたい！**

この望みを叶えたいと思うのであれば、

人の考え方や行動には、2パターンに別れる。

という事を理解しておきましょう。

で、2パターンというのが、

**「貯金型思考」と「投資型思考」です。**

~~~~~

両者の違いは重要なので、

簡単に比較した一例を下記に記載しておきます。

=====

【基本行動】

貯金型：蓄える

投資型：増やす

=====

【大切にしているもの】

貯金型：貯蓄額

投資型：時間（時価総額）

=====

【使っても構わないもの】

貯金型：時間

投資型：お金

=====

【マインド】

貯金型：我慢・節約

投資型：勇気・ワクワク感

=====

【欲しいもの】

貯金型：安心

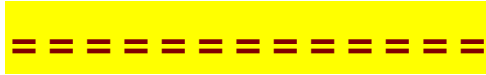
投資型：自由

=====

【大きく増える可能性】

貯金型：なし

投資型：あり



【元本割れリスク】

貯金型：なし

投資型：あり



【財産を使うタイミング】

貯金型：いざという時（未来）

投資型：いつでも



いかがでしたでしょうか？

あなたは、どちらの思考型でしたか？

「貯金思考型」の人が重んじるのは、「蓄える」こと。

そして、蓄える対象は、お金だけではありません。

モノ、学歴、肩書き、資格など、

「価値があるとされているもの」すべて対象になります。

そして、「蓄える」ことに不可欠なマインドは、

貯金は、お金を「使わない」であることなんです。

欲しいものは買わない。

行きたい場所に行かない。

会いたい人に会わない。

やりたいことはやらない。

そうしたお金がかかる局面で、

「使わない」という選択をする事によって、

積み上がっていくのが貯金です。

要は貯金を言い換えると、

「財産を使わなかった = 我慢した量」

が可視化したものだとも言えます。

一方、「投資型思考」に必要なマインドは、

勇気やワクワク感です。

投資とは「お金を使う」ことであり、

的確に先を読み、自分がいいと決断したところに

~~~~~

積極的に使っていかなければ、リターンは決して得られない。

~~~~~

というのが投資です。

「貯金型思考」を支えるのは我慢であり、

「投資型思考」を支えるのは先読みと決断。

そして我慢というのは、新しいチャンス押し殺し、

人から無限の可能性という機会を奪う魔物だと思っています。

しかしそこで、貯金に対する疑問を

もしかしたらあなたは抱いているのではないのでしょうか？

このように、、、

「貯金そのものは大切じゃないか？」と。

貯金によって手元のお金を増やしていかないと、

何もできないじゃないか・・・こんな意見だと思います。

そこで、よくある勘違いなので、

ここでハッキリさせておこうと思うのですが、

まず、貯金だけでは、お金は増えません。

ただ数字が移動しているだけなんです。

そして銀行、郵貯へ貯金をするという事は、

単なる金融機関への「貸付」であると覚えておいてください。

で、銀行や郵貯は、あなたから預かったお金を、

入金された側から自社の利益のために運用して回す。

これがどういうことかと言うと、

銀行や郵貯は、あなたから借金をしているのです。

その証拠に、バランスシート上では、

顧客からの預貯金が「負債の部」に入っているんですね。

金融機関は、あなたから借りたお金を運用して増やし、
利子をつけて返す。これが金利の仕組みなわけです。

そして、この金利の仕組みも高度経済成長の時には、
上手くいっていたらしく、銀行の定期預金の金利が
6%を超えていたとも言われています。

私が小さい時のことなのでうる覚えですが、
親が、銀行の定期預金で、お金を預けてるだけで、

こんなにもお金が増えるんだよって

通帳を見せられた記憶があるんですよ。

まあこの時代の預貯金は確かに、
ある程度「お得」だったかもしれないです。

何も考えなくても預ければ預けるだけで、
お金が増えるという時代だったのですから。

でも、今は違いますよね？

この超低金利時代に、銀行や郵便局に
お金を預けても何の得にもなりません。

1,000 万円を普通預金で 1 年間預けて、

せいぜい 100 円がもらえる程度の金利ではないでしょうか。

そんなものは、たった 1 回の

振込手数料で無くなってしまいうレベルです。

だからいくらお金を貸しても、

銀行の儲けをふんだんに差し引いた、

雀の涙の利子しかもらえないのが現状なのです。

あまり大きな声では言えませんが、

一種のぼったくりビジネスです。

だから、預貯金とは結局、

自分の持っている財産を、ある場所から
ある場所へ移動させることでしかありません。

給与を右から左へいくらせっせと移動させたところで、
それは根本的に「増えている」とは言えないのです。

「使わなかったお金」が
ただの数字として記載されているだけ。

毎月コツコツと貯金し、通帳残高の数字が
増えていくのを見てニンマリ微笑む・・・。

こういう人は、自分が我慢してきた
過程を眺めて満足をしているのでしょう。

趣味は人それぞれだから、

そういった趣味があるのも良いと思いますが、

もし、あなたが、ここまでの話を聞いて、

「貯金型思考」ではなく「投資型思考」を

目指したいと思うのであれば、

こうした単なる自己満足からは足を洗って欲しいと思うので、

この続きも最後までしっかりとご覧下さい。

それで、あなたの価値を最大化させるためには？

ということなのですが、それは、、、

「どれだけ我慢したか」ではなく、

~~~~~

「どれだけ自ら決断をしたか」で決まってきます。

~~~~~

そんな事は、あなたも薄々は感じていると思うし、

日本人の極少数の方も「我慢だけで夢は叶わない」

ということを感じ始めてきています。

ですが、なぜ日本人の多くは

今もなお「貯金型思考」が多いのか？

とうい事を少し話していこうと思うのですが、

そもそも日本人は、

世界一の「預貯金」好き民族で、

個人金融資産における、

現預金の比率が、世界で圧倒的に高いんですよ。

私が調べたところによると、

ユーロ圏が34%

アメリカが13%

に対し、日本は52%もあるそうです。

海外の場合、資産を持っている人は、

それを投資信託や株式や金（ゴールド）などに、

投資している事が多いそうです。

しかし日本人の場合、

「預貯金」という形を好むんですよね。

で、なぜ日本人は預貯金が好きなのかなのですが、

そこには、元本割れ（もともとの資本金額を下回ること）の

『リスク』を恐れているからだろうと考えています。

（実は、リスクをコントロールし、許容すれば、

それはリスクではないのですが、ここでは割愛しておきます）

投資の場合は、大きなリターンの可能性がある代わりに、

当然、元本割れのリスクってのがあります。

そして預貯金の場合、大きなリターンを得る可能性はないが、

元本はそのまま残り続けることになります。

(実は、預金封鎖というリスクが預貯金にもあるので、

まったくリスクがないという保証なんてないんですけどね。)

まあこういったことから日本人は、

預貯金の利益率が皆無に近くてもリスクを恐れ、

投資より預貯金を選択する人が多いのです。

つまり、もっと大きな価値を得られるチャンスよりも、

「ゼロリスク」に近い方を選択するということです。

実はこの考え方こそが、

お金以外のあらゆるモノや機会において

日本人の心を支配している根源なのです。

結局、人々がやたらと学校に通いたがったり、

強い指導者を欲しがったりするのも、

こういった「ゼロリスク」に近づく道だと

“思い込んでいる”からなのではないでしょうか。

~~~~~

そこで、あなたがもし、

失敗というリスクを極力下げたいと思うのであれば、

めちゃくちゃ簡単な方法をお教えします。

それは「変化」を避けることです。

しかし、リスクを避けるということは、必然的に、  
「良い変化」も捨てることになる事を覚悟しておいて下さい。

だから「貯金型思考」に沿って行動する限り、  
いくら自己投資めいたことに労力を費やしていても、

変化がないという人は、この思考形態の違いが  
大きく影響しているのではないかと考えています。

はかなら大きなリターンの可能性を捨て、  
「ゼロリスク」という幻想を選んでしまっていては、  
「良い変化」をも得ることができませんからね。

それでは次に「貯金型思考」の人を縛っている、  
「いざという時」という呪いの正体について暴いていこうと思います。

で、「いざという時」ってのは、

転職したとき、結婚した時、子供ができた時、

病気になった時、家や車の必要に迫られた時、

あるいはリストラされた時、定年退職した時・・・。

人生には様々な「いざという時」があります。

そして、なぜそれほどまでに「貯金しなければ」



という強迫観念に多くの人々が囚われているのか？

実は、答えは簡単で、

「いざという時、貯金がないと危ない」

というプロパガンダに洗脳されてしまっているからなのです。

TV番組やビジネスパーソン向けの雑誌などは、

盛んに、

「老後のために〇千万円貯めておけ」

「毎月これだけ貯蓄に回せ」

といったスローガンを目にしますよね？

住宅ローンや、医療保険も同様です。

中には、

「貯蓄がないと、これだけ悲惨な末路が待っている」

と人を脅かすような内容も目にします。

こうした脅しを真に受けたピュアな人たちが、

若いうちからせっせと貯蓄に励み、

通帳に並ぶ数字を見て安堵するようになるのです。

しかし！ここには単純なカラクリがあって、

先述の通り、預貯金の実態は、

銀行、郵貯への「貸付」です。

ということは、預貯金がないと困るのは、

実は私たちではなく、金融機関の方なんですよね。

つまり金融機関は、人々の老後を本当に気遣って、

貯金をさせようとしているのではなく、

「お金を貸してくれ！」

と必死に主張していることが分かってきます。

だから、「いざという時」という概念は、

国民のお金を必死に集めるフィクション

だという事実を必ず覚えておいて下さい。

「これによって得をするのは「あなた」です。

逆に、これをしないと「あなた」は深刻な損を被りますよ！」

これは、プロパガンダのお決まり台詞なのです。

正しくは、

「あなたがこれをしてくれないと、

「私たち」が困ります！」

だということさえ見抜いていれば、

「貯金しないと危険」という

バカのひとつ覚えに陥ることはなくなるのではないのでしょうか。

そして、そもそも貯金という

概念がどのように始まったのか？

というルーツを辿っていけば、

すべてのカラクリが明確に見えてきます。

貯金という概念が始まったのは、

日中戦争から太平洋戦争に突入しようとしたいた頃

戦争には莫大のお金が必要であり、戦費調達に困った政府が、

銀行や郵便局に預けられた、国民の預貯金を使うことを決めたのがきっかけ  
です。

そこからは国家はこの時、国民に、

**「一円でも多くの戦費を差し出させるために」**

「国防貯蓄・生活安定」

「勝つために国民貯蓄」

「家は焼けても貯金は焼けぬ」

といったスローガンによって、

「貯金は、あなたたちの得になる」

という考え方を、国民に刷り込み続けました。

まさに、ここから今の現代に渡って、

「貯金は美德だ」 = 「我慢は美德だ」

という「常識」が代々受け継がれているのです。

そして、「いざという時」という概念が、

日本人の心を支配し続けている原因でもあるのです。

戦争という「いざという時」の親玉を

とっくに失ったにも関わらず、

日本人の多くは、まだこの頃の習慣を引きずって、

「いざという時」のために貯金し、

「いざという時」のために我慢し、

「これで、いざという時にはなんとかなるはず」

と安心を得続けているわけです。

だが今、現代人が「国家の戦費調達」のために

自分の生活費を差し出してくれと言われたら？

答えはもちろん満場一致で

「NO!!!!!!!!!!!!」

と、言うに違いありません。

だから「貯金型思考」も、つまりは、

国民国家幻想の一部であり、国民に気づかれない様に

巧妙な手口で、利用するためのプロパガンダでしかないのです。

だから、私は「いざとという時のために」

せこせこと預金を貯めるよりも、

「人生のここぞという場面で

~~~~~

お金を一気に投入すべき！」

~~~~~



だと思っていて、

私の考えでは、

「持っているものを大胆に使うべき大事な場面」は、

結婚する時でも老後でもなくて、

それは「今」であると思っています。

~~~~~

これは、前回の私のメッセージでも伝えましたが、

人間は「今」という時しか生きることができません。

過去はただの思い出だし、

まだ存在していない未来のリスクを

あれこれ予想なんてしても当たりっこありません。

そして、常に「やるべき時は今」

という意識さえ持てば、

「いつか何かあった時のために」

「老後のために」

なんてつまらない発想は

吹き飛ぶと思うんですよね。

もし今のあなたにトレードで、

毎月100万円でも、50万円でも

稼ぐ力を身につけていたら・・・？

もし今の預貯金がすべて失っても、

日本ではない世界中のどこに居ながらも、

やり直していけるとうい自信と安心から、

将来のリスクについて、あれこれ

心配することは払拭されるはずです。

だから常に全力で今に向き合っていく必要があるのです。

将来の心配をしてお金なんて貯めていても、

お金は天国まで持ってはいけないし、

やりたいこと実行に移す前に

死んでしまっは元も子もないですからね。

なので、あなたも「今」のために生きている。

という事を強く意識するようにしてみたいですね。

決して将来、自分にとって悪いことなんて、起きるはずはない、

っと楽観的な考えをしているわけではありません。

その瞬間ごとの、時代の変化を

全力で受け止める心構えがあるということなのです。

例えば、今では、パソコンひとつ、スマホひとつで、

トレードができる、投資ができる、ビジネスができる

なんて、、、

20年前、30年前には、

誰が想像なんてしていたでしょうか？

ということは、これから数年後、数十年後の未来を、

今から想像したって、ハッキリ言って無駄なんですよね。

時代の移り変わりが、どんどんと早くなるこの世の中で、

これからも近い将来、想像もつかないことが、

これからもどんどん起きるようになってきます。

だから、いつ来るかもわからない

「いざという時」のために我慢を重ね

リスクヘッジした気になって安心するのではなく、

10年後、20年後のために、

今この瞬間にも決断をし「投資」をしていきましょう。

そして、今の自分を豊かにするためには、

「貯金型思考」ではなく「投資型思考」でなくてはなりません。

で、「投資型思考」の人間が大切にすべきは、

「コスパ」です。

時間対効果、費用対効果がよくなければ、

~~~~~

それらは「投資」になり得ません。

~~~~~

例えば、手持ちのお金が1万円しかないとする。

この1万円は大切にしておいて、

これから毎月3万円ずつ貯金していこう。

これが「貯金型思考」の考えですよね。

一方、「投資型思考」の人は、こう考えます。

手持ちの1万円を、

「何に使えば」1,000万円にする事が出来るのか？

この判断思考の違いによって、

今後の将来の明暗が分かれてきます。

すなわち、判断基準をつくって投資する先を絞り、

そこから選択するということが重要なのです。

投資する価値があると思えるところに

~~~~~

資本を集中投下し、他は無視。

~~~~~

そんな潔さが求められてきます。

なので、もうあなたはお分かりだと思いますが、

重要なのはコツコツと貯金を続けるようなマメさではなく、

今、自分には何が必要なのか？

自分が求めているものは何か？

やりたいことは何か？

今この瞬間、どんな生き方ができたら幸せなのか？

これからを真剣に考え抜いた先にある選択に、

意思決定をして資本を集中的に投じるのが大切なわけです。

そして、必ず迫りくる失敗や

リスクを恐れてはいけません。

むしろ変化し、壁にぶち当たるのは正常なことです。

反対に壁にぶち当たらないのは、変化をしていないからと言えます。

だから、自分自身で決断した覚悟さえあれば、

未来予想なんて不要です。

「予想外の出来事」は、

予想できないから予想外なのですから。

なので、ぜひ、

あなた自身の感情のおもむくままに

「今」の自分を信じ、決断し、行動できる、

「投資型思考」になれる事を祈ってます。

最後に、、、

この数年、こうやってネットを通してや、

対面で会ってきた中で、残念に思っていることがあって、

それは、、、

「ほとんどの人は、何かを読んだり、聞いたりして感銘を受けても

実際のところは、まったく行動に移さない」

ということなんですよね。

対面でお話をしている時も、

すごく、目を輝かせ、前のめりになり、

その時は話を聞いてくれていても、

実際に行動した人たちってのは、

きっと10%にも満たないのではないかと思います。

そして、残りの90%の方は、

これから新しい考えが世に打ち出されても、

行動に移せず、過去の時代に

取り残されていく人たちなのでしょう。

私にもたまたま、

「こういったことをやろうと思うんです！」

って相談を受けたりするのだが、

私は基本、その本人がやりたいなら

「やればいいやん！」というのだけれども、

実際のところは、その中でも本当に

「やった」人は本当に少ないです。

で、やはり多くの人が、今の現状から変化するための

ほんの小さな「最初の一歩」を恐れるわけですが、

ハッキリ言って、これは、

「変化したくない」

「このままでいたい」

という言い訳でしかないんですよね。

しかし本当に今のその会社で、生活で、トレードで、

何かしらを変えたいのであれば、、、**「このまま」**でいていいのか？

よく考えれば、**答えはすぐに出るはず**です。

そして、

「踏み出す勇気がないので、叱咤激励をして欲しい」

という人もいらっしゃるんですが、

人に背中を押されて、**決断する**ようでは、

それは自分自身の決断とは言わないです。

さらに**「怖くてやれません」**というのは、

単に**「やりたくない」**という現れでもあるから、

私は、

やりたいことは、大いにやればいいし、

やりたくないことは、無理してやらない方がいい。

というのが、

私の人生のスタンスですから、

あなたの本心が「やりたくない」であるならば、

私からアドバイスをすることは残念ながらできません。

しょうじき、人に無理強いしているほど、

時間に余裕はありませんからね。

それだったら、本心でやりたくて仕方がない！

という方に時間を使った方が、効率的だからです。

しかしそれでもあなたは

「やっぱり幻想にとらわれない生き方をしたい」

~~~~~

「国・社会・組織に利用され続ける生き方から逃れたい」

~~~~~

と思うのであれば、

今、やるべきことは決まっているはずです。

まずは、立ち上がろう！

そして次に、足を踏み出そう！

いくら頭の中で

「そうか、自分は思い込みに囚われていたんだ。

これからは自由に生きよう！」

などと思い続けても無意味です。

今この瞬間から動き出さなければ、

あなたの将来はなにも変わりません。

メールで感謝のメッセージを

送ってくる時間があるのなら

さっさと動き出して下さい！

一人で立ち上がって、どれだけ小さくてもいいから、

「最初の一歩」を踏み出すのです。

この一歩を踏み出せた人へののみ、

将来が豊かになることが約束されているのですから。

そして、その一歩踏み出す先が、野田式 FX 道場なのであれば、

私たち、同じ志を持つ仲間と盛大に歓迎致します！

⇒ http://www.fxgod.net/a/groups/1427489/noda_2ki_3/

ゆうさんメルマガ特典の詳細はこちら

⇒ <http://fxdojo.online/cryptopri/>

(※6日 AM2 時にて 16 万円の大暴落値上げと、

総額 430 万円相当の 9 つの特典を削除致します※)

◆追伸・・・

本日いっぱい、16万円の大幅値上げと、

総額430万円相当の9つの特典を削除させて頂くこともあり、

最後の最後に、悩まれて相談をしたい方もいるだろうから、

私も翌日の朝まで相談にのれる体制でいるつもりですので、

もし、支払い方法についてや、本道場のことについてなど、

ちょっとした悩みや疑問、相談などがあれば、

ぜひぜひ、翌日の朝まで待機しているので、気軽にご連絡下さい。

野田式 FX 道場 サポート事務局

**ご質問等は、下記、事務局宛まで
ご連絡をお願い致します。**

連絡先メールアドレス：

**⇒ support アットマーク fxdojo.online
(アットマークを@に変えてください)**

電話番号：

⇒ 03-6869-0263

※夜中でも対応出来る様に待機しておきます

↑↑

以上です！！

それで今日は中森社長から

「貯蓄型思考」と「投資型思考」の話が

ありましたけど

あなたどちらでした??

私ゆうは、というと気持ち悪いくらい?に

全部 投資型思考でした・・・(笑)

ちなみに今回中森社長が書いてることって

お金稼ぎの本質でして、

どんなセミナーに参加するより上のメッセージを

必死に理解したほうがお金増えます。

かくいう私ゆうも

日本にいるとき役所の人に

「個人でここまで税金払ってる人はこの地域では

ほとんどいない」と苦笑しながらいわれたんだけど

(ちなみにさすがに税金沢山払っていると

横柄な役所の人も、ありがとうございます、と言う様になります)

元々は貧乏人だったわけですよ。

それで当時から意識していたのが

「這い上がるためには投資型思考になるしかない」

ってことでした。

ちなみに

=====

【大切にしているもの】

貯金型：貯蓄額

投資型：時間（時価総額）

=====

【使っても構わないもの】

貯金型：時間

投資型：お金

=====

と書いてますけど、

この「使っても構わないもの」で

「お金」が投資型に出ているのは興味深いですね。

ちなみに私ゆうは生活レベルは一切、派遣時代と

変わらないので、

バフェット真似してるってのもありますが

コーラなんかは飲みますし

またマレーシアでは1食300円くらいの食事で

済ませてますし

(けどマレーシアだと意外にそれでもおなかいっぱい。)

月の生活費は世帯月15万円くらいだったりします。

だから消費にはお金使っていないように見えるんだけど

例えば 私は海外株で海外の頑張ってる企業に

お金を貸すために

今年なんかは数千万円は株買って

それらの素晴らしい企業にお金を貸してますし

あとはこのメルマガなんかも個人メルマガだけど

なんだかんだ多くの人に見てもらおうために

1億円は使っていないけど数千万円は

個人の私でも投資してるんです。

例えば今回の無料 FX 道場なんかの企画で

こんな良い企画で

野田さんや中森社長にもすげえ頑張ってもらって

動いてもらっているわけで

そういう素晴らしい企画は

みんなに見てもらって勉強してほしいじゃないですか。

例えばメルマガでプロモーションする中で

野田さんがあそこまで頑張ってくれてるのに

全然見てくれる人少なかったら普通に申し訳ないわけで。

また今まで色々な情報教材買ったけど

微妙だった、なんて人も野田式にたどり着いたら

人生変わるだろうし、そういう希少価値生み出したら

当然リターンは返って来るってのが私の考え方です。

だから意義があるな~と思ったり、あとは

面白いな~と思うものには

普段消費では私ゆうは月15万円しか使っていないけど

ちゃんとそこは見極めてお金出すわけです。

海外の株でもそうですよ。

最近の海外の状態ってのは

企業さんは資金需要がめっちゃあるんです。

日本では想像できないだろうけど

「何か物を出せば売れる」状態なんだけど

ただそのためには店舗構えないといけないし

従業員雇わないといけないし、

また設備投資も必要だ。

けどそんなお金がなくて困ってる企業が多くて

これがアジアの貧困とかまだあるんだけど

その貧困状態が長引いてるわけですね。

けど資金需要満たせたら企業は人雇えるし

店舗作れるし、設備投資できるし

私みたいな個人でもお金を出すことで

アジア全体の発展に少しは貢献できるわけです。

だからそんなこと考えていると

自分で消費でアホみたいに使うのは

違うなって思うから消費は私は控えてるんです。

その代わり何かしら希少価値を社会で出すものに対しては

バンバン数百万円、数千万円は投資してます。

この金額は徐々に大きくなってきてるから

いずれは個人で数億円を投資する規模になると思ってます。

それでここで大切にしているものっていうのはまさに

貯金型：貯蓄額

投資型：時間（時価総額）

なんだけど投資型は時間を大事にするし

資産も ○億円とかそういうものよりは

時価総額で見るとですね。

だから私の場合は資産はいつも時価総額ベースで

考えるのが普通です。

それで、私ゆうがちょっと疑問なことがあって

それが以前も書いてるけど

日本ってゼロ金利というかマイナス金利じゃないですか??

ここで多くの人が貯蓄してるっていう意味は

確かに中森社長の言うように分からないんですね。

だからといって長期で日本株に投資するってのも

自殺行為だと思います。

長期で持つならば金ゴールドとかこれから

成長する成長国の株式で持つべきだと私は思いますが

(米国株 欧州株も長期10年では潜在的リスクを大いにもつ

とを考えます)

ただ日本の銀行に貯蓄のまま置いているのは

何か資金需要があることを想定していたり

税金のためだったら分かりますが

そうじゃない場合・・・意味ないですよ。

一応日本では物価上昇が見られると思いますが

例えば1銀行にペイオフ1000万円分置いている人でも

この1000万円って物価上昇で価値が減ってます。

昔ですが吉野家の牛丼は250円で並盛りが食べられた。

だからその1000万円で松屋の牛丼は

4万杯食べられたわけです。

実際は4万杯食べられませんけども。

けど今は吉野家の牛丼は380円だろうから

その今の1000万円では

2. 6万杯しか食べられないわけですよ。

貯蓄していると数字は同じでもどんどんどんどん

本当の資産価値って減ってるわけですね。

一方マレーシアだと定期金利で4%近くつく場合も

ありますから

1000万円の人なら年間40万円は利息がつきます。

馬鹿にできませんね。

1億円の人なら400万円の利息がつくので

金利だけでも生活できちゃいますね。

こういう場合だったら株なんかのリスクを取らないで

為替トレードのリスクをとらないで

仮想通貨のリスクをとらないで

貯蓄する人は確かにマレーシアには多いんだけど

なぜに ゼロ金利の日本で貯蓄をそこまでするのか、

というのは確かに疑問符のつくところですよ。

ちなみに上に中森社長が書いてますが

もっと言いますと

以前にも書いたことがあります

貯金ってのは

私たち預金者が銀行に貸し付けている

債権なんですよ。

だからこれは日本の教育では絶対教えないけど

貯金する = 銀行に投資してる っていうのと全く一緒ですよ。

ただその代わりに投資と言っても

マイナス金利なんかや今の日本みたいに

スタグフレーション（不況下の物価上昇）で

どんどんその資産価値は落ちますし、

また副島先生も書いていたけど2020年代には

預金封鎖も考えられるし、資産課税もあるかもしれない。

これは「誰も分からない」けど実際に想定可能な

リスクです。

だから日本の銀行における貯蓄ってのは

冷静に見ると

「ミドルリスク 超ローリターン」

の投資なんですね。

マイナス金利で超ローリターンどころか

マイナスリターンが確定してる投資です。

これは年金投資もそうです。

年金投資 = 年金保険料（税）を納税するってのも

これはハイリスク 超ローリターンへの投資なんです。

すなわち国家というのは

「全く元が取れない投資ばかりをするように洗脳して

プロパガンダしてくる」

んですね。

だから多くの人は貧乏になるわけですね。

ただこれも公務員たちの論理はあって

結局 国債消化してくれてるのは

日本の銀行たちですから、もっと言うと

銀行の預金者であるあなたであるから

そこで預金が減るとですね、

結局 国債は海外勢に売るしかなくなります。

最近是不気味に海外勢の国際保有比率が上がってるんだけども。

となると、いよいよギリシャのようなことってのは

預金でお金集められないと

日本でもかなりの確率で想定できるようになってしまいますから

そこでプロパガンダとして

「貯蓄が正義」とやるわけですね。

ただこれは多くの人を経験してることとして

「貯蓄していて生活豊かになりましたか？」ということで

実際はどんどん生活が追い詰められてるわけです、

冷静に観察してみると。

お金というのは何かしら投資しないと増えませんから

もし増えないなら

労働収入に頼るしかなくなるわけですね。

ただその労働収入もどんどん厳しくなってるわけです。

このような状況を俯瞰してみると

結局そこで「じゃあどのように自分の時価総額を

増やしていくか」

という話になるわけでした

そこで投資型思考は大事になりますね。

それで投資でも「やたらめったらどこにでも投資」

はダメなんです。

なぜか、分かりますか？

そう、それは先進国が不況だからです。

数字は捏造してるけども ニトリの会長もおっしゃってたように

先進国は明確に不況である。

それで「不況」とは何でしょうか？

これは色々な定義方法があるんだけど

私はちょっと勢いは下がったとは言えど
好況であるマレーシアにいるから分かるんだけど

「不況というのは

~~~~~

費用対効果が取れる投資対象がどんどん少なくなること」

~~~~~

なんです。

これは経営者（投資家も経営者に含む）

の考え方なんだけど

例えば好況の国ってのは

100万円をあなたが持っていたとして

その100万円を投じたら5年後に300万円とか

400万円になるみたいな投資対象が

結構多くあるんです。

なぜか、というと好景気だからです。

人々がどんどん消費するからですね、投資した

サービスやモノも買われて、いわゆる

「元が取れる」んですよ。

この経済状態を 実需がある、とか

実体経済が強い、という言い方をします。

けど不況の国ではどうでしょう？

日本ではどうでしょう？

例えば100万円を投資したとして、

そこで企業なりサービサーはその集めたお金で

何か事業なりを

するわけですが

なかなかまず集客ができない。

そして集客はしたは良い物の、

全然人々はお金がないから物が買えない・・・

だから企業は集めたお金以上の売り上げを立てられない

となるわけです。

そこで破産申請とかするんだけども。

これがまさにいまの日本であらゆるところで

起こってる事です。

だから 不況とは何か？というと

私は定義化するけど

「不況というのは

~~~~~

費用対効果が取れる投資対象がどんどん少なくなること」

~~~~~

なんです。

だから、不況下の日本人が投資で成功するって

かなりハードルが高いわけですね。

例えばですけどマレーシアの株価は

ずっと右肩上がりなんだけど

日本の日経平均は以前に3万円台をつけて

今は2万2000円前後だけど

「ずーっとレンジ」してるわけです。

ボックス相場。

この中で利益出すって相当難しいと私は思いますよね。

不況の国の 株価指数はレンジしてるものです。

だから不況の国では 費用対効果が出る投資対象、

例えば100万を投じてそれが150万円とか

300万円になるようなものって限られるから

すごい投資が難しいわけで

そこでやたらめったら投資してたらすぐに

お金なくなります。

そう、「投資対象を絞り込むスキル」がめちゃくちゃ

日本では重要になります。

なぜか？というと不況下で費用対効果が出る対象を

割り出すってのは大変に労力が生まれるからです。

「相当 投資対象を絞り込まないとお金がなくなる」

のが不況下の国、日本の実態ですよ。

多くの人は何も考えずに
銀行預金という全くペイされない投資対象に
投資してるわけですから必然的に貧乏になる。

だから実は「どこにお金を投じるか？」が最も大事で

その「絞り込み」が大事なんです。

それで自分が入る投資教育機関でも

「ちゃんとその投じた金額以上稼いで

教育投資はペイできるかどうか？」

もこれ投資の視点で重要なんです。

結局 100万円投じたならば

将来 1000万円稼げるスキルが得られないと

意味がありません。

だから「投資対象の絞り込み」が大事なんです。

ちなみに好景気の国では？というと

「投資対象の絞り込みが甘くても利益が出る」

傾向があります。

日本で稼ぐよりイージーゲームなんです。

けど面白いことに日本人は海外に投資するのが

怖いと思ってるわけで

それはきっと語学がしゃべれないからだと思う。

それで、日本国内で投資をしていくならば

「圧倒的な 投資対象を見極める力」

が必要で

それが継続できた人がお金持ちになっている

っていう状況だと思われませんか。

それで今日の深夜2時に野田式FX道場はかなりの

安値、本来54万台を38万円台で参加できますが

そこで費用対効果を取ってる道場生さんは多いわけです。

【特別ゲスト対談 Part 5】

FX初心者から月収50万円を

稼ぐ力を身につけたMさん登場

⇒ <http://fxdojo.online/refree/sp5/>

【特別ゲスト対談 Part 4】

トレード歴7年目の経験者が野田式FX道場に入ったことで

明確に根拠を持ったトレードができるようになり

半年の期間で資金を2倍

9月は月収200万円オーバーを達成した中村さん

⇒ <http://fxdojo.online/refree/sp4/>

【特別ゲスト対談 Part 3】

**3ヶ月間のデモトレード練習後リアルトレード開始初月から
いきなり月収30万円を稼いだ2018年3月入門組 木田さん登場**

⇒ <http://fxdojo.online/refree/spart3/>

【特別ゲスト対談】 Part 2

**会った瞬間に野田さんを本物のトレーダー・指導者と感じ
信頼して本道場に入会してから、今では1回のトレードで
100~200pips獲得できる様になった
女性のツダさん**

⇒ <http://fxdojo.online/refree/tuda/>

【特別ゲスト対談 Part 1】

「月単位で負けることのないトレード力を
身につけた
道場歴2年半の30代男性ヒデさん」

⇒ <http://fxdojo.online/refree/spguest/>

こうやって「費用対効果」を取っていただける投資対象に

お金を投じて自分のエネルギーを投じていく、

ってのが

資本主義におけるお金持ちになるルートなんですね。

そして日本は不況だからちょっと

その投資対象の見極めで絞り込む必要がある

ってことです。

それでももちろん無料 FX 道場を受けてみて

合う合わないはそれぞれ個性であると思いますが

もし合うと判断したならば

それは将来的に費用対効果の高い投資になるでしょうから

今日の夜 2 時までには安い価格で買うことができますから

ぜひ価格の上昇トレンドが発生する前に

あなたが教育投資されるようであれば

仕込んでいただければと思います。

結局 人生は投資判断の連続なので

それを的確に繰り返せる人がお金の悩みから

解放されるわけですね～

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆

野田式 FX 道場は残り 1 7 時間で

メルマガ読者限定価格の38万8000円から

54万8000円に値上げになります

⇒ <http://fxdojo.online/cryptopri/>

PDFレポート【無料 FX 道場32時限目までの内容をまとめました！】

⇒ http://fxgod.net/pdf/32jigen_matome.pdf

★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆★☆☆